

魚沼基幹病院 倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	脳梗塞または脳出血で入院された患者さんの自宅退院までの日数を比較する研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	対象者 : 2024年1月より12月までに当院に入院となった主病名が脳梗塞あるいは脳出血の患者様
③概要	<p>脳梗塞と脳出血は脳卒中の主要な2つの病気で、脳卒中にかかったばあい、魚沼地域では当院で治療を受ける方が多くいらっしゃいます。軽症の場合は直接自宅退院となりますが、運動麻痺といった後遺症を残した場合、転院でのリハビリテーションを行って自宅退院を目指すこともあります。脳梗塞と脳出血では経過が異なり、当院や転院先での入院期間や最終的な退院先がどこであったかを明らかにするため、今回の研究を立案しました。研究で得た結果は、疾患に応じた適切な治療やリハビリテーションについて、示唆が得られるものと期待しています。</p>
④申請番号	E2025001001
⑤研究の目的・意義	脳梗塞患者と脳出血患者の転院先での入院期間を含む総入院期間の比較から、病態に対応した適切な入院期間について明らかにすることを目的とします
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2025年9月30日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテに保存されている入院期間、転帰、転院患者については転院先の退院時の転帰などの情報を利用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	対象者数（介入数）303名 病歴（年齢、性別、退院先、病名、入院日数）、転院患者については退院時の当院宛ての報告書より（退院先、入院日数、退院時の日常生活自立度）
⑨利用の範囲	新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院 リハビリテーション科 大西康史
⑪お問い合わせ先	新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院 リハビリテーション科 大西康史 電話：025-777-3200